

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	プロッサムジュニア小倉中井教室【放課後等デイサービス】		公表日 令和8年3月25日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		利用人数や活動内容に応じてスペースの使い分けを行い、活動スペースと静養スペースを確保するなど安全で過ごしやすい環境づくりに努めている。	今後も利用児童の増減や活動内容に応じて、より安全で活動しやすい空間配置となるよう環境整備を継続していく。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		基準人員を満たす配置を行うとともに、利用の状況や活動内容に応じて柔軟に職員配置を調整している。	利用児童の特性や支援内容に応じて、より適切な支援体制となるよう、人員配置の見直しを行なっていく。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	バリアフリーが必要な対象児がいないため、今後必要の際は検討致します	階段等はバリアフリーでない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		清掃や整理整頓を日常的に行い、児童が安心して過ごせる衛生的な環境を維持している。	今後も感染症対策や安全管理の観点から、継続して環境整備に取り組んでいく。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	必要に応じてパーティションなどを用いて空間を区切ったりしている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		職員会議やミーティングの中で支援内容の振り返りを行い、継続的な業務改善に取り組んでいく。	今後はより具体的な目標設定と振り返りを行い、継続的な業務改善に取り組んでいく。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		保護者向け評価表を配布・回収し、結果について職員間で共有するとともに、支援内容や運営の改善に活かしている。	回収率の向上や意見の把握に努めるとともにより具体的な改善に繋げていけるよう解決方法を検討していく。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		問題発生した場合、各職員と連携を行い、改善策等を話し合い行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	定期的な外部評価も行っている。	評価結果などの連携ができていない場合等もあるため今後、改善していく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7			研修の機会はあるが、業務の都合により難しい場合がある。 今後は、業務の調整等にも努める。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7			プログラムは作成公表されているが、小学生向けに改善する必要があるため今後、早急に見直しを行う。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		アセスメントや保護者との面談を通して児童の特性やニーズを把握し、支援内容の検討を行なっている。	今後もアセスメント内容を職員間で共有し、より適切な支援計画の作成に努めていく。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		児童の発達段階や個々の特性を踏まえ、職員間で情報共有を行いながら支援内容を検討している。	支援内容の質の向上を図るため、定期的な振り返りや検討を継続して行なっていく。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		支援計画について職員間で共有し、日々の支援に反映できるようミーティング等で確認を行なっている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		スタッフの専門性を活かしたプログラムの実施を行っている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1	放課後等デイサービスガイドラインに基づき、「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域支援・地域連携」の視点を踏まえて支援内容を設定し、具体的な目標や支援方法を明確にしている。	各支援内容について、より具体的な目標設定や評価が行えるよう記録の充実を図り、支援の質の向上につなげていく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		活動内容について職員間で意見交換を行い、児童の発達や興味に合わせたプログラムとなるよう検討している。	

× 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	1	保護者の希望でほぼ固定化しており柔軟性を持たせる必要がある。	保護者の希望でほぼ固定化しており柔軟性を持たせる必要があるが、今後も保護者の希望を取り入れて活動の検討を行う。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		児童の発達状況や特性に応じて個別支援と集団活動を組み合わせた支援を行なっている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		支援開始前に職員間で打ち合わせを行い、支援内容や役割分担を確認している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		支援後には振り返りを行い、児童の様子や支援内容について情報共有を行なっている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		日々の支援記録を作成し、支援の振り返りや支援計画の見直しに活用している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		定期的にモニタリングを行い、必要に応じて支援計画の見直しを行なっている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7		放課後等デイサービスガイドラインに基づき、複数の活動を組み合わせながら支援を行なっている。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		児童が自ら選択できる活動を取り入れ、自己決定の機会を大切に支援を行なっている。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		関係機関との会議等に参加し、児童の状況や支援内容について情報共有を行なっている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		学校や相談支援事業所等と必要に応じて連携を図り、児童の支援に繋げている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		学校との情報共有を行い、児童の様子や支援内容について連携を図っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	就学前に利用していた児童が今年度までいなかったため、保育園等との情報共有がなかったが、今後、必要になってくるためおこなっていく。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	1	対象児がいなかったため行っていないが、今後必要があれば行っていく。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2	開催の機会があれば参加ができるように行っている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	3	他の子供と活動する機会を設けていない。今後実施していきたい。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3	機会があれば参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1	モニタリングを行ったり、連絡帳での記載だったりを行い、職員と保護者での共通理解を持っている。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	実施していく場合は今後検討の必要がある。	実施していない。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1	契約時やお問い合わせがあった際には説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		支援計画作成時には、保護者の意向を確認し、必要に応じて説明や相談の機会を設けている。	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		支援内容について保護者に説明を行い、理解を得たうえで支援を実施している。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		保護者からの相談に対して、必要に応じて助言や関係機関の紹介等を行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	4	3		交流する機会は設けておらず、今後検討が必要である
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		苦情や相談については、速やかに事実確認を行い、保護者へ丁寧に説明を行うとともに、職員間で共有し再発防止に努めている。	今後も迅速かつ適切な対応を継続し、記録の徹底と対応の質の向上に努めていく。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		インスタグラムやHPで発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報の取り扱いについて職員間で主周知し、適切な管理を行っている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		連絡帳や送迎時の口頭説明、必要に応じた面談を通して、保護者へ児童の様子や支援内容を丁寧に伝えている。	保護者との情報共有がより円滑に行えるよう、伝達方法の工夫や情報の充実を図っていく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3		実施していないため、今後の検討が必要
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		各種マニュアルを整備し、職員間で菜乃葉共有するとともに定期的な訓練を実施している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		BCPに基づき、非常時に備えた対応について職員間で確認を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7		利用開始時に児童の健康状態や既往歴を確認し、職員間で情報共有を行っている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		医師の指示書が必要な児童はいない。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全面に配慮した環境の中で支援を行い、事故防止に努めている。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		完全に関する情報について保護者と共有し、連携を図っている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		ヒヤリハット事例を職員間で共有し、再発防止策を検討している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		定期的な研修を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		身体拘束や虐待防止について職員研修を実施し、適切な支援が行われるよう努めている。		